

生活保護申請

2月は8.1%減

厚生労働省

厚生労働省は11日、生活保護の2月分の申請件数が前年同月比8.1%減の1万6023件(速報値)だったと発表しました。前年同月比で申請件数が減るのは、2カ月連続。ただ、新型コロナウイルスの感染が広がり始めた2020年2月分(1万6115件)との比較では0.6%減にとどまっています。

全受給世帯数は164万1640世帯で、前年同月に比べ0.3%増加。一時的な保護停止を除いた内訳は、高齢者世帯が55.4%で半数以上を占める。失業者を含む「その他の世帯」は15.3%の25万271世帯。